

# 中宮中だより

No. 8

令和元年（2019年）11月18日  
枚方市立中宮中学校  
校長 鶴島 茂樹

## ＜新生徒会、スタート＞

積み上げてきた大切なモノをしっかり引き継いで、

さらなる伝統を築こう！！

＜新生徒会長 島田滉太 さんより＞

今年度、生徒会長を務めさせていただき島田滉太です。私は1年間生徒会執行委員として活動してきたことで、仲間と協力して物事を成し遂げることの大切さを学び、学校全体の役に立つことの達成感を感じました。

そこで、今年度は生徒会長として、様々な行事をみんなで団結し、心に残る思い出になるように、生徒会本部役員全員で取り組んでいきたいです。

また、この学校の校訓である“誠実”“正義”“剛健”を守り、今まで先輩方が積み上げてきた中宮中をより明るく、何事にも真面目に取り組め、決まりを守れるような中学校を目指します。

みなさんの役に立てるよう、『令和初の生徒会長』として、全身全霊で取り組みます。

\*新生徒会を代表して、会長さんに文章を書いてもらいました。「さあやるぞ！」という強い気持ちが伝わってきます。これは、会長さんだけでなく、新執行部全員の決意だと思います。そして、本部役員として初めての生徒集会・・・冬服のルール確認等、工夫をこらしたプログラムで、非常によかったと思います。

集会でも言いましたが、執行委員を選んだみなさん、みなさんには、選んだ側として、執行委員の人たちを支える責任と義務があります。みんなの力を結集して、さらによりよい中宮中学校を創り上げましょう！！

次に前会長さんからのメッセージを紹介します。本当に一生懸命取り組んできたことがひしひしと感じられる文章です。この3年生の思いを、みんなで引き継いでいってもらいたいし、3年生も、最後の総仕上げのつもりで、最高のクラス、最高の学年、そして最高の中宮中学校を創り上げてください。

＜前生徒会長 今道鈴音 さんより＞

1年間執行委員、1年間会長として務めさせていただき、ありがとうございました。今年の生徒会目標は、「a l m i g h t y」でした。私たちは、“当たり前前は当たり前にする”という意味で目標としました。みなさんは出来たと思いますか？私は概ね出来ていたと思います。

特に“あいさつ”がよくできていたと思いました。挨拶は、やれと言われるからやる、しないといけないから仕方なくしてるだけ、という気持ちでは挨拶とは言えません。挨拶は相手とのコミュニケーションをとるために欠かせないものです。みなさんを見ると、気持ちよく挨拶をしているなど表情で感じられました。中宮中＝挨拶というイメージになるくらい、これからも色々な人に挨拶をしてください。

一方、出来ていなかったのはやっぱり授業態度や提出物です。授業を静かに聞きたい人もいるのに騒いだり、提出物をずっと出さない人がいたり・・・それではa l m i g h t yとは言えません。これから、「授業はみんなで創るもの」という意識を持って改善して行ってほしいです。

ところで、生徒会執行部内で決めていた目標があります。それは、「みんなのお手本になる」です。もちろん、a l m i g h t yにちなんで考えた目標です。学校を良くするためには、まず自分たちが恥ずかしくない行動をしなくてはいけない、そういう思いから考えました。

しかし、その目標を達成することは出来ませんでした。一度、大きな失敗をしてしまいました。でも、失敗をしてしまったから学べたこともあります。それは、失敗してしまったらまずは反省する。次に、自分の悪かったところを考え直す。そして、その反省を次に生かすことの大切さです。失敗して立ち止まっても何も変わらない。考え直すことで自分も成長する、ということをみなさんに伝えたいです。

特にみなさんに伝えたいのは、目標とはそれを達成するためだけに立てるのではなく、自分の成長のために立てるものだという事です。だから、何度失敗したってまたそこから再スタートすればいいと思います。これは勉強やスポーツでも同じことが言えます。上手くいかないときは一度考えてみたり、友達や先生に相談したりすると、いい方法が見つかり上手くいくはずです。何事にも目標を立てて、一生懸命努力してほしいと思います。

今まで支えてくださった方々、共に歩んでくださった方々、本当にありがとうございました。

会長さんはじめ、前生徒会執行委員のみなさん。

ありがとうございました！